

第36回栃木市消費生活展出展報告



今回で36回を迎える栃木市消費生活展は、「消費者新時代・消費者が主役」（平成21年度テーマ）と題して栃木市民会館を会場に開催され、当日はとちぎ市民環境まつりと消費生活展とが同時開催され、市民1,100人の来場（主催者発表）でにぎわった。

NITEブースでは事故品や事故防止啓発パネルなどの展示、メーカーの社告一覧を掲載した「危険製品リスト」の配布等を行った。

NITEブースに訪れた人の中には、展示した[中間スイッチから出火した電気こたつ]や[底部が溶融したグリルなべ]などの事故品を時間を掛けて一つ一つ興味深そうに見入る人や、[破裂寸前のふくらんだ金属湯たんぼ]を見て、湯たんぼをIHこんろで加熱することに驚きを表す人などが見かけられました。また、配布した社告一覧表を見て、「社告を新聞で見かけることがあるがこんなに多いとは」といった声も聞かれ、「危険製品リスト」は特に好評であった。

また、NITEブースには、地元のテレビ局が取材に訪れ、製品事故の実態や事故防止についての映像取材が行われ、NITE業務の広報も含め有意義な消費生活展となりました。

- 開催日時：平成22年2月20日（土）
10:00～15:00
- 開催会場：栃木市民会館
- 主 催：栃木市
- 出 展 者：栃木市消費生活センター、栃木市下水道局、NITE、栃木県金融広報委員会等 計9機関・団体



会場の栃木市民会館

<NITE出展内容>

- パネル等展示
「NITEロゴ」「電気こたつ（中間スイッチ）」「湯たんぼ」等パネル及びポスター等
- 事故品展示
中間スイッチから発火した電気こたつ、底部が溶融したグリルなべ、破裂寸前のふくらんだ金属湯たんぼ、破裂した樹脂製湯たんぼ等
- ビデオ放映
（原因究明に取り組むNITEほか）、配布物（社告品一覧、事故防止ハンドブック、事故防止啓発リーフレット冬版 等）



NITEブースの様子



事故品に見入る消費者



地元テレビ局の取材